

が っ か てい きょう いく げっ かん もく ひょう

10月の家庭教育月間目標



しぜんにふれてみよう!



すがすがしい秋晴れの今日この頃、親子で一緒に散歩に出かけませんか。

普段は見慣れた町並みも、ゆっくり歩いてみると発見があります。たまにはのんびりおしゃべりしながら、風の音を聞いたり、雲を眺めたり、空の青さを感じてみるのも素敵です。

さて、秋の風物詩には、秋祭り、遠足、ぶどう狩り、栗拾い、稲刈りなど自然の恵みに触れる行事がたくさんあります。五感を使って、見る、聞く、触る、味わう、嗅ぐなど、子どもと一緒に自然に触れる機会をもちたいものです。

例えばぶどう狩り！インターネットを使えば、ぶどうの実る様子などはすぐに調べることができますが、本物には自然の魅力があふれています。採れたてのぶどうの香りや、つやつやした皮の手触りなど、思い出すだけで食べたくなってきました！

ちょっと深呼吸して、子どもと一緒に秋を見つけにいきましょう。

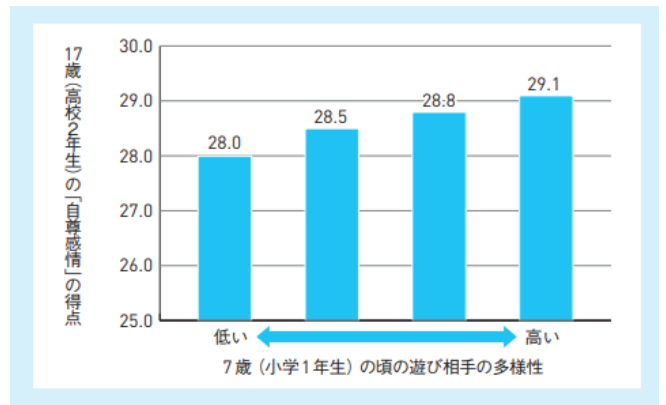


もんぶかがくしやう れいわ ねんどせいしやうねん たいけんかつどう かん ちやう さ けんきゆうけつ か ほうこく
文部科学省 令和2年度 青少年の体験活動に関する調査研究結果報告より

しょうがくせい ころ たいけんかつどう
小学生の頃に体験活動などをよくしていると、その後の成長に良い影響が見られることがわかりました。

また、あそびあいて などによるえいきやう ぶんせき
ろ、異なる年齢の子どもや家族以外の大人とよく遊ぶなど多様な相手と遊ぶ機会が多いと、じそんかんじやう によ えいきやう
自尊感情などに良い影響が見られることがわかりました。

こどもの頃の体験は、こどもの未来につながります！



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所
(令和4年10月発行)



家庭教育 Web サイト